

セルロースナノファイバー乾燥体のパイロットプラントの設置について

大王製紙株式会社（東京本社：東京都千代田区富士見二丁目 10 番 2 号、以下「当社」）は、セルロースナノファイバー（以下「CNF」）の研究開発を進めており、これまで 300 社を超えるサンプル提供を行ってきました。その中で多くのユーザーからの「水を含むものは樹脂やゴムと複合化しにくい。水分を抑えた CNF が欲しい。」というニーズに対して、「CNF 乾燥体」のパイロットプラントを、平成 29 年 12 月に稼働予定で当社三島工場内に設置しますのでお知らせいたします。

これまで一部のユーザーに乾燥体サンプルの提供を行ってきましたが、本設備の稼働によりサンプル提供を本格化し、具体的な用途開発を進めていきます。

今後、CNF 水分散液、CNF 成形体、及び CNF 乾燥体の供給が可能となることで当社の CNF ラインナップの拡充を図ると共に、様々な用途への展開を加速させ、事業化を進めていく考えです。

《設備概要》

生産能力	年間約 10 トン（最大生産時）
稼働時期	平成 29 年 12 月予定
設置場所	当社三島工場 (愛媛県四国中央市 既設の水分散液製造設備に併設)

《当社 CNF 乾燥体の特徴》

- 水分率 10%以下^{※1}
- 凝集を抑制する分散剤を添加して再分散性を改善^{※2}
- 粒度を調整できるプロセスの採用

※1、2：この成果の一部は、平成 27 年度～28 年度の環境省の「セルロースナノファイバー製品製造工程の低炭素化対策の立案事業委託業務」の結果、得られたものです。

【CNF乾燥体】



【本件に関するお問い合わせ先】

大王製紙株式会社 生産本部 新素材研究開発室 担当：玉城、菅原

住所：〒799-0402 愛媛県四国中央市三島紙屋町 628

TEL 0896-23-9491 FAX 0896-23-0728

E-mail : nanocell@daio-paper.co.jp